

関東支部だより

発行 2022年(令和4年)10月第33号

関東支部だより編集委員会

社友会事務局内

「久しぶりの山行(さんこう)・避難小屋にて」

関東支部 副支部長 坂本 正昭

山頂まで標高差にして約300mの所にある避難小屋に居る。当初は、山頂を越えた別の避難小屋に泊まる予定であった。しかし、久しぶりの山行で、疲労が増し計画変更を考えた。

ただ、ここ的小屋には水場が無い。この時点で水は500ml程度であり、夕食、朝食を考えるとギリギリである。決めかねている時に、団体のガイドさんと話ができた。「こちらの小屋の方が静かだし、泊まるなら水を分けてあげますよ」と言う言葉が後押ししてくれて即決した。何よりも感謝しかない。



避難小屋に泊まるのは、何年ぶりだろう。しかも、今夜は私一人だけであり、不安と孤独感が忍び寄る。単独行ではいつもの事であるが、気を引き締めて行かなければならない。

小屋前のハイマツに続く砂礫の山肌が、山頂へ向かって広がっており、西日に照らされている。

照らされる範囲は、時間と共に少しずつ狭まり頂へと移動して行く。さっきまで賑やかにさえずっていた鳥も罫(ねぐら)に帰り静かになった。室内で聞こえるのは、一匹の蠅(はえ)の羽音だけである。どこかに止まると更なる静寂があたりを包んでいく。なんとも言い難い一時である。

夕間の中でアルファ米の夕食を済ませ、寝袋を延べて横になる。今夜はライトを使わず、在るが儘を受け入れてみようと考えた。このような状況下で、下界では味わえない「穏やかな非日常」を満喫出来そうである。しばらく横になって居るうちに、すっかり夜の帳(とばり)が下り、心地よい疲れが全身を包んでいく。明日は4時起きだ。しだいに、瞼が重くなってきた……。

このような経験を、お薦めする気は有りませんし、誰にでも出来る事でもありません。でも、秋の夜長に想像力を動員し、穏やかな非日常に想いを巡らせてみるのも、乙なものだと思いますよ。

-----2022年度 第4四半期行事&2023年度 新年会・長寿慶祝会-----

2020年2月頃から始まった新型コロナウイルス感染拡大により、関東支部の社友会行事は2年半の長期に渡り、中止を余儀なくされてきましたが、ようやく、2022年7月の「暑気払い」から社友会活動を再開することができました。その後、コロナ感染は第7波に入りましたが、9月中旬にはピークアウトして感染者数は減少傾向になってきました。

今冬には再び第8波の感染拡大の可能性が懸念されますが、今後、関東支部としてコロナ感染状況を注視しながら、ウイズコロナのもと、感染防止対策を十分に講じた上で社友会活動を徐々に従来の活動に戻していきたいと考え、下記の行事を企画しましたので会員の皆様の参加をお待ちしています。

また、2023年の新年会・長寿慶祝会も実施方向で検討中ですので決まり次第、お知らせいたします。

【臨時月例会 開催案内】

◆11月30日(水) 14時30分～19時
14時から有楽町帝劇ビル8階会議室で受付します。

- ・会場: 帝劇ビル8階(ヒューマンギャラリー見学)
大手町 本社 Otemachi One
32階カフェテリア (着席懇親会)

- ・会費: 3,000円
- ・定員: 40名 応募多数の場合は抽選
- ・申込締め切り: 11月10日(木)
- ・申込方法: 事務局に電話、FAX、メール

*延期した9月1日一木会と12月1日忘年一木会を集約した形で2022年度の臨時月例会として開催します。

- *帝劇ビル、本社ビルの入口・エレベータホールで幹事役員がご案内します。(帝劇ビルから大手町まで移動)
- *実施要領は社友会ホームページの関東支部ページ10月号をご覧ください。

【2023年新年会・長寿慶祝会(本部と共催)予定】

◆2023年2月4日(土) 時間、内容は未定

- ・会場: 大手町本社 Otemachi One 32階カフェテリア
- ・事務局で参加申込み受付します。

*詳細が決まりましたら社友会ホームページ等でお知らせいたします。

*以上の行事はコロナ感染状況により中止する場合があります。

【支部行事】 やっと支部行事報告が掲載できるようになりました。久しぶりです。

《 2022年暑気払い 》 3年ぶりの開催です！

コロナ禍で長い間、支部行事が中止になっていましたが、行事再開第1弾として3年ぶりに「暑気払い」が7月16日、11時40分から川崎日航ホテルにて、37名の会員が参加して開催されました。



冒頭、伊藤支部長の挨拶、乾杯の音頭で開宴。今回はコロナ感染防止対策として、アクリル仕切り板付き円卓に着座、アルコール・料理はホテルの給仕、席の移動とお酌は厳禁と従来の立食でワイワイガヤガヤと輪を作ったの歓談と違う形式となりました。マスク越しで近況や仲間の様子を対面

で話すことができ、皆さん社友会の集まりには大いに満足していたようです。



途中には余興として抽選会が行われ、参加者の最高齢の松井健児さんにささやかな特別賞が贈られ、同氏から長寿の秘訣の話に拍手喝采で大いに盛り上がりました。また、遠路、茨城県東海村から参加された小林邦夫さんにも特別賞をお贈りしました。こうして2時間が過ぎ、最後は竹中紀生さんの中締めで楽しい暑気払いはお開きになりました。



【同好会だより】 コロナ禍でも同好会活動は行っています。……

《 第5回昭和シェルOB美術展開催についてのお知らせ 》 (森下 伍朗さん)



芸術作品の制作を通してより充実した人生を志向している昭和シェルOB美術部は、社友会のスローガン「同好会の活動に参加して健康寿命を伸ばそう」の趣旨実現に向けて鋭意活動中です。

本年12月 京橋にて 第5回記念OB美術展を開催します。記念展にふさわしい内容となりますように広く皆様のご参加を熱望しております。

- ・会 場: ギャラリーくぼた5F 中央区京橋 2-7-11
- ・開催日: 12月6日(火)~12月11日(日)
- 午前11時~午後5時(最終日11日は午後2時終了)

- ・第5回記念展につき、美術部員以外の方も無料でご参加いただけます。但し作品の搬入搬出費用は自己負担です。
- ・申込締め切り: 出品申込は10月31日(月)
- ・出品申込書: ハガキ、メールで美術部 森下伍朗部長まで申込用紙をご請求ください。(連絡先等はHP)



↑ 前回2019年美術展の様子(作品説明)

《 松井健児作品展のご案内 》 同好会美術部でも活躍している松井さんの個展です。

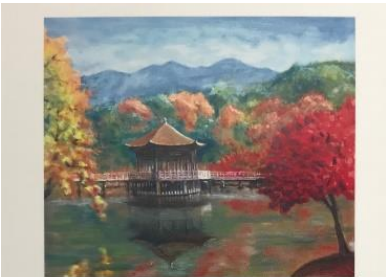


2022年11月10日～14日の期間、松井さんが京橋の並樹画廊で94歳記念の作品展を開催されます。是非お出かけください。

←案内状の絵

- ・松井健児作品展
- ・第21回 94歳記念
- ・新作の具象・抽象画、陶芸、彫塑小品を展示しています。
- ・開催期間:11月10日(木)～14日(月)
- ・開催時間:11時～17時(最終日は16時)
- ・会場:京橋 並樹画廊
(東京都中央区京橋2-7-12)

《 阪口正視さんの絵画レポート 》 奈良での絵画個展紹介。 関西支部 米澤 昭彦さん



浮見堂 F8 (油彩)

阪口正視 個展
2022 5.24 tue - 29 sun
アートスペース上三条



静物 F8 (油彩)



モネの蓮池 F10変形 (水彩)

阪口さんの個展が5月24日から6日間に亘り近鉄奈良駅からほど近い奈良のアートスペース上三条で開催されました。

会場には阪口さんが描かれてきた国内外の水彩画、油彩画計60点が展示されていました。

多くの国々をヨットで駆け巡りそれぞれ

の寄港地での様々な風景を、また、国内でも奈良を中心にした風景などを、さらには、ご自宅のワンちゃん、猫ちゃんを素晴らしく描かれていました。

期間中のご来場者は約150名と聞いており、遠くは東京や名古屋からおいでいただいたそうです。また、幸いにも10点ほどお買い上げいただいたとのことで阪口さんは感謝を述べられておりました。

阪口正視さんのこれまで足跡

- ・昭和22年奈良にて誕生
- ・シェル石油入社後、60歳で退職
- ・ヨットの時代

阪口さんは入社直後から30フィートのヨットを共同購入されて休日には真鶴をベースにして伊豆七島や紀伊半島・四国等をクルージング

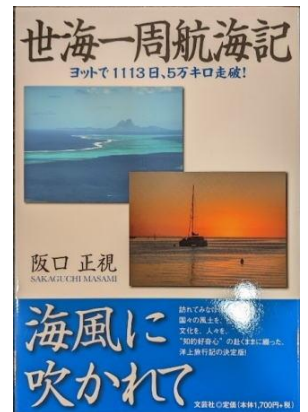
・定年後

その後ヨットからは遠ざかっていましたが、定年を迎えると二人の友人と50フィートのヨット(Harmony VI)を購入され、世界一周(2008・12～2012・11の間、寄港290か所)に出かけられました。

帰国後:航海記(世海一周航海記)を出版。

・絵画の時代

世界一周の記憶を残すべく、水彩画を始められ、2014年に活動拠点を生まれ故郷の奈良に移されました。その後、奈良の水彩サークルに入り、奈良等の風景を描き続け、公募展に出展。2019年 1年間フランスへ遊学し、帰国後は油絵を始められています。



ホームページ 関東支部トップページの各月号の写真より



6月:
調布 神代植物園の青い薔薇



7月:
鎌倉 海蔵寺の花菖蒲



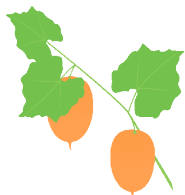
8月:
山梨の桃農家カフェ



9月:
山梨のとあるワイナリー

【会員のページ】 会員の皆さんから季節の寄稿記事を頂きました。

《カラスウリの花》 夏の夜に咲く珍しい花です。



カラスウリの実赤くて目立つので見た人が多いと思いますが花は夜7時半ごろから咲き、早朝4時ごろにはしぼんでしまうので見たことのない人が多いと思います。

先日友人に誘われてこの花を生まれて初めて見てきました。場所は舞岡公園から横浜市営地下鉄舞岡駅へ向かって流れる小川の畔の藪に咲いています。戸塚駅東口の8番のバス乗り場の舞岡台循環に乗り、坂下口で下車、進行方向に向かって5分か10分で花に出会えます。

(河西 マキさん)

“もさもさ”の藪の中に白い花が見つかります。8月9日には咲いていましたが、いつごろまで咲いているのかわかりません。



社友会関東支部 2022年度 行事予定		—社友会活動に参加して健康寿命を延ばそう♪—		
	一木会(月例会)&関連イベント		その他行事	
	開催日(17時~) 於・帝劇ビル 4F(仮)	関連イベント	開催日	行事
7月	なし	2021年末時点では、2022年の新型コロナウイルス感染状況の予測がつかないため、本年度は、従来行っていた講話会、ウォーキング、ボーリング等のイベントの計画はありません。	16日(土)	暑気払いは、実施されました。
10月	1日(木)→延期			
10月			14日(金)	「全国大会トライアル企画」は中止になりました。
			19日(水)	秋のゴルフ会:ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場(さいたま市)
11月	30日(水)*14時30分~19時 大手町 本社 Otemachi One 32階カフェテリア(着席懇親会) 延期した9月1日、12月1日の月例会(一木会)を集約して「臨時月例会」を開催			
2023年 2月			4日(土)	新年会・長寿慶祝会(本部と共催) 大手町 本社 Otemachi One 32階カフェテリア 時間、内容等は検討中

* 2月、3月、5月、6月、8月の支部行事予定はありません。

* 1月22日「新年会・長寿慶祝会」、4月7日「一木会」、4月の「春のゴルフ会」、10月14日「全国大会トライアル企画」はコロナ禍のため中止となりました。

* ウイズコロナを意識しながら、感染防止対策を十分に講じて、社友会活動を徐々に従来の活動に戻していきたいと考え、社友会行事再開の第1弾として7月16日に「暑気払い」が実施されました。

* 9月1日、「一木会」は延期し、12月1日「忘年一木会」と集約して11月30日(水)に「臨時月例会」を開催予定です。(新型コロナウイルスの状況により行事の中止、日程や内容が変更になる場合があります。最新の社友会ホームページや事務局からのお知らせをご覧ください。)

* 2023年度支部行事は現在、計画中ですが、その中の「新年会・長寿慶祝会」は2023年2月4日(土)で企画中です。詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。